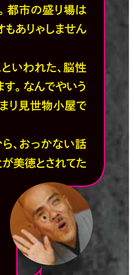
HISTORYS

「見世物小屋」は本当に悪なのか？

縁日で、お祭りで、サーカスで、妖しい存在感を放っていた見世物小屋。
かつて見世物小屋は、大衆娯楽のひとつとして、人気を集めていました。
そこでは、特殊的な身体や特技をもつマイノリティたちが、
スペシャルな芸を披露していたのです。
けれども、昭和50年以降「障害者を見世物にするなんて不謹慎。
けしからん」という批判にさらされ、見世物小屋はタブー視されるようになり、
だんだんと衰退してしまいました。

そういえば昔は見世物小屋に、いろんな人たちがいてはりましたなぁ。おっさい人や小っちゃい人、毛むくじゃらな女の人、えらい頭のでっかい人、手足のない人なんかも見世物として登場してました。
江戸から明治にかけて、見世物小屋は大衆娯楽のひとつとして、えらい人気やったそうですわ。都市の盛り場はもちろん、地方のお祭りにも見世物小屋が立ち、庶民に広く愛されてたんやて。まだテレビもラジオもありゃしませんから。見世物小屋の演者さんたちは、ちょっとしたスターやったみたいです。
西洋でも、かつてサーカスには見世物小屋があり、そのころの写真をみると、当時はフリークスといわれた、脳性麻痺、水頭症、小人症、巨人症など障害を持った人たちの就職先のひとつやったということがわかります。なんでやいうたら、「福祉」なんて言葉がなかった近世まで、障害者の就職先は皆無に等しかったからです。つまり見世物小屋で働くことが、当時の障害者の就労の選択肢のひとつやったわけですわ。
もちろん、ええことばかりやおまへんで。人身売買で興行主に買われていた人もいたいうから、おっかない話ですわ。そのころの日本では、障害あるなしにかかわらず、親を助けるために子どもが身を売ることが美徳とされていたいうから、えげつないことですな。
まぁ、今では見世物小屋じたい、めったに見かけることはおまへんなぁ。せやけど、見世物小屋は、ヘンテコリンな身体や特技をもつマイノリティの表現の場であり、仕事の場としても機能していたんちゃうんか思います。あの見世物小屋の陰鬱で猥雑でちょっと恐ろしくて心臓がぎゅわぎゅわする感じ。どんな世界にも表があれば裏もある。明るさもあれば、暗さもある。地上があれば地下もある。いつの時代にも、アンダーグラウンドいうものはドキドキするもんですさかいなあ。



「見られる」ではなく「魅せる」
「笑われる」ではなく「笑わせる」
もっと自由に。
もっと過激に。
境界を超えて
いけ！

GATE
作詞・作曲・編曲：イラルキラロン（田中智子・寺床圭介）

さぁ　おいで　どこへ　ここへ
そこへ　ゆけば　いいの　にげられるの
アリス　アリス
あなたは　A？　Q？　J？　K？　それとも――ALICE?
いるかぎり　いきするかぎり　命のまん中は　あなたのもの
いきるかぎり　あるかぎり　世界のすきまは　あなたそのもの
いつしよにいくよ

女王様の花占い
作詞・作曲・編曲：イラルキラロン（田中智子・寺床圭介）

白黒つけまセ　その想い
赤白咲きまセ　恋の花
何でもかんでも　ドンドン　まぜましょ
何はなくても　ズンズン　生きましょ
気づけば　思わぬ　かたちの　愛の出来上がり
アレはコレだし　ソレもドレだわ　そんなこんなで
すべてこの世は　すべてこの世は
めぐり合わせの　ありがとさん　O le!

アメイジングレイス（Amazing grace）
作詞：ジョン・ニュートン、訳詞：Get in touch、作曲：不詳

Amazing grace　How sweet the sound
that saved a wretch like me
once was lost, but now am found;
was blind, but now I see.

やさしい響き、しずかな祈り
いつか私も行こう
迷い、悩み、震えた日々も
みちびく光の中へ

今は、おそれることもない
今日も私は歌おう
人をゆるし、私をゆるし、
いのりの歌を永遠に。

9.11
作詞・作曲：西原鶴真

黒い泡
揺らめく 炎
砕けた 虹 纏う鳥

油を舐める 裸の王

叫ぶ風
現れる
砂の城
砂の銃
虚ろな兵士

流浪……

塔に突き刺さる 狂った翼
灰色の雪

零れる闇の色
からっぽの大地に
錆びた棺
嘆きの海に 浮かぶ

夜に太陽
核の箱舟
照らす……

SONGS
舞台を彩る 魂の歌声！

熊夫人の告白２／血の問題
作：ベアリーヌ・ド・ビンク（長谷川博史）

あなたはご存知ないかもしれませんが
私には、カカア天下で有名な上州女の血が流れておりますの
母はどんな逆境にもカラカラカラと笑っているような
楽天家でございました
私にはそんな母の楽天家の血が流れておりますの

あなたはご存知ないかもしれませんが
私には九州島原藩貧乏士族の血が流れておりますの
金儲けには縁のない父の口癖は
「人間、騙すより騙された方がよっぽどマシばい」
私にはそんな父のお人好しの血が流れておりますの

あなたはご存知ないかもしれませんが
私にはオカマの血が流れておりますの

子供の頃
家族が留守になると
鏡台の引き出しの奥の　母のちびた口紅を引いて
鏡に映る自分の姿にうっとりとしておりましたわ

あなたはご存知ないかもしれませんが
私にはそんなオカマの血が流れておりますの

あなたはご存知ないかもしれませんが
私には淫乱の血が流れておりますの

九州英数学館の予備校の寮では
いい男と見るとすぐに押し倒そうとして
みんなの噂になってしまいましたわ
奄美大島から来ていた空手部の島袋君
熊本のアスリートの伊藤さん
今は建築家になった佐藤さん
その節は大変失礼致しました

とりわけ
「キスだけはいかんばい、キスだけは勘弁な、キスだけはいかんばい」
そういって頑なに私を拒否をした
小倉高校ボクシング部OBの岸君
私にもう少し勇気があれば
あなたをめぐる世界に
お邪魔できましたものを
私、未熟者でございました

あなたはご存知ないかもしれませんが
私にはそんな淫乱の血が流れておりますの

あなたはご存知ないかもしれませんが
私の血にはあのエイズを引き起こす
HIVが混ざっておりますの
HIVというウイルスは傲慢な若いオカマと同じ
放っておくとドンドンのさばって
いい気になってのさばってしまいますわ
だからこそ早いうちに
叩いておかなければいけませんの

今では薬の鞭で
なんとか大人しくさせることも出来るようになりました
しかし、この性悪な血と
私の付き合いは一生、続きそうでございます

あなたはご存知ないかもしれませんが
私にはそんな厄介な
HIV混じりの血が流れておりますの

あなたはご存知ないかもしれませんが
私の身体を流れる上州女の血と
貧乏士族の血は
楽天家の母と、不器用な父の
愛の証でございます

私の身体に流れるオカマの血は
男とか女とか
普通とか異常とか
正とか邪とか
そんな俗世間の思惑を超え
あるべき姿ではなくあるがままの姿で
生きる事を可能にしてくれる
幸運の血でございますの

あなたはご存知ないかもしれませんが
私の身体に流れるオカマの血は
この世に生まれた喜びを謳歌する
自由の血でございます

私の身体に流れる淫乱の血は
生きている証でございますわ
ふしだらだとか不道徳だとか
恥ずかしいとか気持ち悪いとか
他人様にどう思われようと
世間様がどう後ろ指を指そうと
私の知ったこっちゃございません
いつでも、どこでも、誰にでも
それは見事に発情する
正直者の血でございます

人格は人格
欲情は欲情
上半身は上半身
下半身は下半身
世間様は世間様
私は私

あなたはご存知ないかもしれませんが
私の身体に流れる淫乱の血は
生きる喜びを与えてくれる
歓喜の血でございます

あなたはご存知ないかもしれませんが
私の身体に流れるHIV混じりの血は
私に生きる力を与えてくれますの

心臓の鼓動は時を刻む
時計のように規則正しく
この指先の微細な血管の一本、一本にまで
熱き血潮を満たしてくれますわ
免疫の力は低くても
生きるエネルギーに満ちあふれておりますの

あなたはご存知ないかもしれませんが
あなたはご存知ないかもしれませんが
私の身体に流れるHIV混じりの血は
私の身体に流れるあなたと同じ赤い血は
生きる喜びをの底から沸き上げる
幸福の血でございますの

人間失格
作詞・作曲：GOMESS

あれは10歳の冬か　初めてのパニック　頭の中で爆発
記憶を失うほんの数十秒 つかの間 車道の端っこで目が
覚めれば 母さんの胸で泣いていた オレ以外ね どうやら
さっきまでは 公園で遊んで 突然奇声を発して暴れ回って
て死にかけたらしいじゃん

後日両親もつきそい精神病棟へ　今も忘れないドクター
の名前 カゲヤマ先生 黒いホクロがセクシーな美人
つまりオレ好み 個人面談となれば踊るよ心 張り切って受
けた 数々の診断テスト オレに一生の誓いをセう まさか
のプロポーズ「あなたは自閉症」

はい！ 従います よく知らないけど ショウへイは今死んだ
んですよ 母さんが教えてくれた この本に書いてある
オレは普通じゃない 友達も言ってた 障害者だって オレ
がおかしいんだってな なるほどね 後から思えば 全て
ここからさ 幸せな日々よ ありがとう さようなら

普通じゃねえって 並外れてる 人が呼んでる 障害者の
クズです バカにしてる カモにしてる あいつはアタマがイ
カレテル
My name is GOMESS 人間じゃねえ 孤独の世界から
いつも見てる 笑って怒って 人に紛れてもう19年

あれは　もう何も思い出せないけど　あのとき考えていた
ことを 今思い出すだけでつらい なんて言いたら また
明日が怖くなって 夢の中で一人膨ま去りの繰り返し あの
ころと何にも変わらない自分 いつになったら 「あれ」が
手に入る？ もう目の前にないのに…
愛とか形のないものにだけ 自分を重ねて明日を目指して
何度も歌詞を書いて 歌を歌うよ イライラしたら フリー
スタイルをするよ

お母さんごめんと お父さんありがとう それすら言えない
まま 明日に消えてく 墓場まで持って行くはずだった
言葉を 唯と一緒に こうして吐いてる

普通じゃねえって 並外れてる 人が呼んでる 障害者の
クズです バカにしてる カモにしてる あいつはアタマがイ
カレテル
My name is GOMESS 人間じゃねえ 孤独の世界から
いつも見てる 笑って怒って 人に紛れてもう19年

境界を超えろ／Cross the Border
作：ベアリーヌ・ド・ビンク（長谷川博史）

雲が風に吹かれて山の稜線を超えてゆきます。
国の境を超えて鳥たちが飛んでゆきます
こうして大空を見上げれば
世界を分け隔てるものなど何もないのです
こうして心を清ませてみれば
私とあなたを分けるものなど何もないのです

私とあなたと
私たちとあなたたちと
隔てるものは何もないのです
こうして眼を閉じ、心を開けば
きっと思いは通い始めるのです

私とあなたと
女と男と
男と男と
女と女と
こころは必ず通うのです

私たちとあなたたちと
老人と若者と
外国人と日本人と
障がい者と障害のない者と
人はみな必ず繋がれるのです

陽は天上に昇り西方の空に駆け抜けて行きます
星の光は降り積もり心に夢を描きます
こうして心を震わせていると
私とあなたを分けるものは何もないのです

私たちの間に大河が横たわるのならば
船を漕ぎ渡ればいいのです
超えられぬ河などないのです

賢者と愚者と
強き者とか弱き者と
富める者と貧しき者と
若者と年寄りと
同性愛者と異性愛者と
私たちを分つものがあるのならそれは
私たちの心の中にあるのです
互いに手を差し伸べれば良いのです
互いの違いを見つめれば良いのです

私たちはみな同じひとつの命
私たちはみな同じひとつの心
雲が風に吹かれて山の稜線を超えてゆきます。
国の境を超えて鳥たちが飛んでゆきます

ちょっぴり超キケンなおやくそく

「見世物小屋」
キーワードは
「異常」

2016リオデジャネイロ・パラリンピック開会式の注目を集めた「車椅子ダンサー」、
お笑い界の唯一の「障がい芸人」、
NYおよびアムールのヴィーナスオブスキャンダラスの「全盲のスポーツダンサー」、
「ヘアヌード」「手淫漫才師」「日本で一番お笑いな講師」などなど、
唯一無二の個性をもつスペシャリストたちが集結!

さらには、390年以上前から継承されてきた
条あやつり人形や、琵琶奏者とコボレーンン、
つぶあげすぐ、むかながらしては目にかかれない、
ヒップホップカルチャーで刺激的な舞台を展開します!

ブラジルでは超キケンなおやくそく。
おもてむきは「異常」なのに、なぜか多くの人を惹きつけてやまないのは、
なぜなのでしょう。
あなたの中の「異常」を呼び覚ましてください。

芸人紹介

夏目亜門 | 漫談
ピカネタ・ダジャレ・ドヤ顔・ドヤ声・ドヤ笑。
どや!!!